

Campus Life

No.168 2014.8



公務員ガイダンス



授業（英語 I）



ティーチング・インターンシップ・プログラム（ニュージーランド）

Introduction

- | | |
|----------|----------|
| 2 学部長挨拶 | 10 奨学金 |
| 3 国際交流関連 | 11 特集ページ |
| 6 学科だより | 13 就職関連 |
| 8 教員紹介 | |



学部長あいさつ

“百年は一瞬”

—志をもって、今を大切に—

国際関係学部長

渡邊 武一郎

日本大学国際関係学部は、今からちょうど35年前に、将来のグローバル化を見通して、国際社会で活躍できる人材の育成を目標として設立されました。現在、日本大学は14の学部を擁し、校友は110万人余りに及びます。この日本大学の礎を築いたのが、学祖山田顕義伯爵です。若き日に松下村塾に学んだ学祖は、元服を迎えるにあたって師の吉田松陰から、「与山田生」と題した以下の漢詩を贈られています。

『立志は特異を尚ぶ
俗流ともに議し難し
身後の業を思はず
且く目前の安を偷む
百年は一瞬のみ
君子素餐する勿れ
与山田生
回子（松陰）』

簡単に意味を説明しますと、「大志を抱き、それを実現するためには、俗流に染まらず、さらには自らの業をも顧みてはいけない。怠けることなく。百年と雖も一瞬に過ぎ去っていく。君子として徒に時を過ごしてはいけない。」ということになりますでしょうか。

今年度4月に入学された新1年生の皆さん、そして、既に国際関係学部生となっている2、3、4年生の皆さんには、大学生という貴重な時間を、勉学に励み、友と語り合い、旅をするなどして、その先にある各々の夢の実現に向けての準備期間として欲しいと思います。永遠という果てしなく永い時間も、1秒1秒の積み重ねに過ぎません。未来は今にあります。“百年は一瞬”です。充実した今を生きましょう。

国際関係学部中期留学について

国際総合政策学科 4年 野村 康貴

私は、2013年9月から約6か月間、インドのゴア大学に留学しました。インドには素晴らしい歴史・文化・自然があり、留学中はたくさん名所へ出掛けました。世界遺産タージ・マハルを目にした時には、日本では見たことのない建物のつくり・迫力にとっても感動しました。

さて、このように魅力あふれるインドは、近年著しい成長を遂げている発展途上国の1つでもあります。しかし、6か月間の留学生活では、想像とかけ離れた生活もたくさん経験しました。大学寮では何度も停電や断水が起き、厳しい環境での生活が続きましたが、この経験から電力や水の供給が経済成長に追いついていないことに、自らが気付けたことは、非常に有益だったと自負しています。また、こうして多角的に日本とインドの比較ができたことも留学の強みだと感じています。

インド留学により、私は、英語力の向上や異文化理解の深化だけでなく、日本ではできない様々な経験をすることで、自分を成長させることができました。また、ゴア大学で知り合ったインド人の友人たちは、私にとって貴重な財産となりました。社会人になっても、留学で得たチャレンジ精神をもって、自分をさらに成長させていきたいです。



タージ・マハルにて



Goa College of Home Science

短期海外語学研修実施地域（対象：国際関係学部）

地 域	研修予定地	実施予定日
アメリカ	ニューヨーク州立ストーニーブルック大学	平成26年 8月2日(土)～平成26年 8月17日(日)
アメリカ	ハワイ大学	平成27年 2月1日(日)～平成27年 2月22日(日)
アメリカ	テキサス・インターナショナル・エデュケーション・コンソーシアム(TIEC)	平成27年 2月7日(土)～平成26年 3月8日(日)
中国	北京大学国際関係学院	平成26年 8月4日(月)～平成26年 8月27日(水)
ニュージーランド	ウェスタン・インスティテュート・オブ・テクノロジー・アット・タラナキ (WITT)	平成26年 8月18日(月)～平成26年 9月16日(火)

短期海外語学研修実施地域（主催：短期大学部）

地 域	研修予定地	実施予定日
アメリカ	ハワイ大学	平成26年 8月3日(日)～平成26年 8月20日(水)

[中期留学] (対象：国際関係学部)

国名	留学先	留学期間	募集時期 (予定)
アメリカ	セント・ノーバート・カレッジ	平成27年 8 月～平成28年 3 月	平成26年11月～ 平成27年 4 月中旬
インド	ゴア大学	平成27年 9 月～平成28年 2 月	
中国	北京大学国際関係学院	平成27年 2 月～平成27年 7 月	平成26年 9 月下旬～ 平成26年10月下旬

[派遣交換留学] (対象：国際関係学部)

国名	留学先	留学期間	募集時期（予定）
アメリカ	セント・ノーバート・カレッジ	平成27年 8 月～平成28年 5 月	8・9 月出発 平成26年10月～ 平成26年11月下旬 1・2 月出発 平成27年 4 月～ 平成27年 5 月上旬
アメリカ	ニューヨーク州立 ストーニーブルック大学		
アメリカ	モンタナ州立大学		
台湾	静宜大学	平成27年 9 月～平成28年 6 月	
中国	同済大学	平成27年 9 月～平成28年 7 月	
ドイツ	ヨハネス・グーテンベルク大学		
I S E P	I S E P 加盟大学	平成27年 8 月～平成28年 5 月 平成28年 1 月～平成28年12月	
オーストラリア	マッコーリー大学	平成28年 2 月～平成28年12月	
ニュージーランド	ウェスタン・インスティテュート・オブ・ テクノロジー・アット・タラナキ (WITT)		

[ジョイント・ディグリー・プログラム] (対象：国際関係学部)

国名	留学先	留学期間	募集時期 (予定)
アメリカ	ニューヨーク州立ストーニー ブルック大学	平成27年 8 月～平成29年 5 月	平成26年10月～ 平成26年11月上旬

[ティーチング・インターンシップ・プログラム] (対象：国際関係学部)

派遣先	派遣期間	募集期間 (予定)
アメリカ、ニュージーランド、 オーストラリア	平成28年 2 月～ 平成28年 3 月下旬	平成27年 4 月～ 平成27年 5 月中旬

各プログラムの募集は学内掲示板でお知らせします。

各留学プログラムは、外務省の海外安全情報に基づき、国際紛争、テロ、災害、及び人為的、不慮不可抗力による事故等の発生により、渡航または現地での滞在に危険があると判断された時は、募集並びに派遣を中止または途中で帰国させる場合があります。

各プログラムの詳細は本館 1 階国際教育センターにお問い合わせください。

海外ゼミナール

寛ゼミナール 国際総合政策学科 4年 古西 健太郎

私は2013年に寛ゼミナールの海外研修でタイへ行きました。

主な活動は、アサンプシオン大学の学生との交流、日系企業への訪問等です。

現地入りすると同時に割り振られたホームステイ先へ3日間滞在し、日中は大学のカリキュラムの一部に参加して、現地学生と交流を深めました。

夜はホームステイ先にそれぞれ分かれたのですが、留学先の学生は、普段の生活の中に私達を迎え入れてくれ、現地の友達も含めて一緒にご飯に行ったり、買い物へ連れて行ってくれたりと非常に充実した時間を送ることができました。

日系企業への訪問では、Hondaと日系アパレル企業を訪ねました。ここでは実際に、現地でビジネスをする上での意義や苦労などを聞く機会に恵まれました。

私にとってこの研修は貴重な経験となりました。タイへ行って感じたことは、日本以上に人間関係を重んじる文化が根付いていることです。私は現地で何人もの友人ができ、帰ることが惜しくなりました。今は4年生ですが、卒業までにもう一度行きたいと考えています。



海外ゼミナール（タイ）



企業名：タイ山喜. THAI YAMAKI CO., LTD.

平成26年度 国際関係学部海外ゼミナール実施

引率教員	研修先（国名）	研修期間（予定）
寛 正治	台湾	平成26年9月1日(月)～平成26年9月7日(日)
富岡 丈朗	フィリピン	平成26年9月5日(金)～平成26年9月11日(木)
福井 千鶴	ペルー	平成26年8月27日(水)～平成26年9月15日(月)
水野 和夫	タイ	平成27年2月9日(月)～平成27年2月12日(木)
呉 川	中国	平成26年9月1日(月)～平成26年9月10日(水)
平野 明彦	ドイツ・チェコ	平成26年9月1日(月)～平成26年9月9日(火)
渡邊武一郎	フィリピン	平成26年8月26日(火)～平成26年9月3日(水)
小代有希子	サイパン	平成26年9月7日(日)～平成26年9月14日(日)
高橋 章	ハワイ	平成26年9月9日(火)～平成26年9月15日(月)
宗形 賢二	アメリカ合衆国	平成26年9月8日(月)～平成26年9月15日(月)
安元 隆子	ロシア連邦	平成26年9月9日(火)～平成26年9月16日(火)

国際総合政策学科

国際総合政策学科は、開設後4年目に入り、初めての卒業生を送り出すことになりました。

大学生として何を指針としてどのように学んでいくかを4年間のカリキュラムを通して説明します。

1年次前期のスタディ・スキルズは、大学生としての基礎を学び、高校の教育から大学の教育へと円滑な学習が進められるようになります。後期のキャリアデザインは、就職のための知識のみならず、学生自身が将来像を抱き、これから学ぶ科目を明確に理解できるようになります。

2年次からは国際関係、国際ビジネス、国際協力の3コースに設けられた専門科目を学びます。「国際関係コース」では国際法、外交史、平和学などの専門科目を通じ国際社会の構造を多様側面から分析し、激動する国際社会の現代と未来について学びます。「国際ビジネスコース」では、経済学、経営学、財務会計に加え、金融・証券・流通・情報・ベンチャービジネスなどの諸分野の専門知識を修得し、国際ビジネスの現場で活躍できる人材を育成します。「国際協力コース」では、NGO・NPO、開発経済、社会開発、環境問題等それぞれ専門的な科目を修得し具体的な国際協力の手法と技術を学びます。また年に数回、学術講演会を開催します。本年度はOGの紹介で駐日モンゴル国特命全権大使がお見えになり、「モンゴルと日本の関係」について講演されました。今後も各分野の専門家、関係業界から講師を招聘し、豊富な実務経験に基づいた最新の状況や課題等について講演していただく予定です。

3年次からはゼミナールに所属、各専門分野を詳しく学び、国内外で様々な活動を通じて視野の広い行動力と問題解決能力を身につけた人材の育成を行います。海外ゼミナール研修は、今年の夏、台湾、中国、フィリピン、タイ、ペルーへ行き、個人の旅行では絶対経験のできない地域研修を行い、学生の見聞を広めます。



学術講演会「モンゴルと日本の関係」

国際教養学科

国際教養学科が開設され、今年で4年目を迎えました。今年度は、最初の卒業生が世界に羽ばたく年です。国際教養学科は、「国際文化コース」と「コミュニケーションコース」の2コースを設置、世界に通用する「国際教養人」の育成を目指しています。さらに本学科では、世界の主要文化と日本文化に関する多角的な研究を通して、異文化への深い理解と国際的な広い視野を身につけるとともに、国際人として自国の文化と自己を世界に発信するコミュニケーション能力を培います。

まず1・2年次に、英語をはじめとした世界の主要言語(ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語等)を集中的に学習。さらに「国際文化コース」では、芸術・歴史・哲学・宗教・伝統文化などを学際的に学び、また「コミュニケーションコース」では、コミュニケーション・ツールとしての言語だけでなく、実践的なフィールドワークの方法やメディアリテラシーを習得することができます。

本年度は、日本の伝統文化を直に体験するため、6月8日(日)に、第1回学外研修として歌舞伎座において歌舞伎鑑賞会を実施しました。第2回学外研修には、ミュージカル鑑賞が予定されています。また前期に、各界で活躍されている方々を講師として招聘し、2回の学術講演会を開催しました。第1回は、5月23日(金)に同済大学(中国)の劉曉芳先生から「中国の心中文化について」ご講演いただき、第2回は、7月1日(火)にダミアン・トビアス氏に「タンザニアにおけるアフリカゾウと住民の軋轢」についてお話しいただきました。

さらに本年度も、国際教養学科のスタッフによる、アメリカ合衆国、スペイン、イタリア、ドイツ、チェコ、ロシア、フィリピン、中国など、世界の多様な文化を体験する海外ゼミナールを計画しています。



学術講演会「中国の心中文化について」

ビジネス教養学科

本学科では、ビジネスを理解する実務能力だけでなく、自主創造し人間関係を成立させるための教養が必要であると考え、特定の職業や専門の枠を超えて、広く人間としてまた社会人として持つべき知識や技術を学ぶ総合科目とビジネス分野で活躍する社会人に必要とされる専門的・職業的知識を学ぶ専門教育科目の2層の科目群で教育しています。

入学当初から、編入学希望学生に対しては、個々に目標設定させ、その目標に対しての現状の到達度を常に確認させるための実力試験・面談を一定間隔で実施し、編入学達成のために何が必要であるか認識させます。また、学力向上のため編入学対策講座（英語・小論文・面接）を受講させ継続した学習習慣をつけさせます。就職希望学生に対しては、就職指導講座、インターンシップ履修の徹底、資格取得支援（簿記検定・ファイナンシャルプランナー・販売士・医療事務・英検・日商PC検定）、個別指導の実施、「就職ガイダンス」の情報提供の徹底活用を図りながら、就職活動に向けての意識付け及び活動支援を行うことにより、就職内定率の向上を目指しています。受け入れた全ての学生によりきめ細かい指導を実施し、より高度な到達点まで導くことで、学生満足度の向上を目標にしています。



学術講演会「観光振興施設としてのカジノリゾート」

食物栄養学科

・1年生学生生活サポート研修

食物栄養学科では、新入生の授業履修計画や学生生活がスムーズにスタートできるようにサポート研修を毎年実施しています。平成26年度は、4月19日(土)に三島駅北口校舎において実施しました。午前中は各クラスに分かれて、担任の先生方を中心に授業の履修に関する相談やWebで行う履修登録をコンピュータールームで行いました。大学の履修登録は、必須科目や専門科目以外は自分自身で受講科目を選択して決められた単位になるように計画して、各自で登録するシステムです。入学したばかりの学生には初めてであり、間違いがないようにきめ細やかな指導を行いました。昼食は北口校舎の7階にある「ダイニングさくら」で、クラスごとと遠足のような和やかな雰囲気となりました。午後は、1年生全体を6グループに分けて、各グループに専攻科2年生の学生がリーダーとなり、学生生活や将来の夢など意見交換をしました。グループごとに模造紙に意見をまとめて、発表しました。決められた時間内に自分の意見を述べ、全体の意見をまとめ、発表する機会は協調性や積極性を養う経験となり有意義な研修になりました。



サポート研修

・2年生学外研修

食物栄養学科2年生の学外研修が、5月31日(土)に静岡県沼津市の内浦湾養殖施設と伊豆・三津シーパラダイスにおいて実施されました。この研修は、地域食材に関する知識を深め、食の生産現場を見学することで食品に対する理解を深めることを目的としています。

最初に、伊豆・三津シーパラダイスの植田行宏総支配人から内浦湾と生息する魚類について説明して頂いた後、遊覧船チャッピー号に乗船して内浦湾内の養殖施設まで航行しました。養殖生簀では、内浦漁業協同組合の大沼富久組合長から内浦湾の養殖事業について説明を受けました。学生達はマダイ、マアジの養殖状況を見学するとともに、給餌で使われているドライペレットを船から養殖生簀に投げ入れて、餌やり体験をしました。近年の養殖では、魚の成長や味だけでなく、魚の状態や水温を考慮して餌の量や時間を設定して自動的に餌が放出されるシステムを直接見る事ができました。

お昼は、内浦漁協特製の魚ランチで、新鮮なマアジとマダイの刺身、干物、アジフライ、タイの粗だしの効いた味噌汁などを堪能しました。養殖事業者の努力で、天然に負けない味と旨さを実際に食して実感でき、お刺身をお代わりする学生もいました。

栄養士として今後活躍する学生達にとっては、食材の知識は不可欠なものであり、生産現場の見学を通して、食の安全・安心のための生産者の苦勞などについて理解が深められた研修でした。



学外研修～伊豆・三津シーパラダイス～

専攻科食物栄養専攻

専攻科食物栄養専攻は、日本大学短期大学部食物栄養学科の卒業生や栄養士養成施設として認可を受けた短大あるいは専修学校の卒業生が進学できる、4年制大学の3、4年生に相当する学年の教育機関です。本専攻科では2年間、食と栄養に関する専門分野の講義や実習を学習することにより4年制大学卒業と同等の学士を取得することができ、大学院への進学も可能です。また、管理栄養士国家試験の受験に必要な年数に加算できるため、専攻科修了後2年間の実務経験を経て同試験の受験資格が得られます。専攻科生は全員ゼミに所属し、各自の研究テーマに基づいて2年間研究を行い、学修成果報告書を作成することにより大学評価・学位授与機構より学士（栄養学）を取得することができます。

本年5月には、平成26年度専攻科食物栄養専攻・学外研修が東京ビッグサイトにて行われ、専攻科1年生21名、同2年生20名、計41名が参加しました。当日、専攻科生は同所で開催されていた第13回国際バイオテクノロジー展（BIO tech 2014）に参加し、健康科学分野に関する新たな知識を得ることができました。毎年晩秋の頃には静岡県中・東部の大学生が集う「富士山麓アカデミック＆サイエンスフェア」（富士山麓 A&S）が県内で開催されており、今年も専攻科生は各自の研究内容についてポスター発表を行う予定です。



平成26年度専攻科食物栄養専攻・学外研修

新任教員紹介



国際関係学部 国際総合政策学科

石田 勝之 先生

本年4月より、国際政治史・安全保障論・国際時事問題・戦略論を担当しております。合わせて就職指導委員長を拝命致しました。一昨年まで、衆議院議員を務めましたが、その間、本学部では、平成18年より非常勤講師として、特殊講義で週1コマ担当し、内閣府副大臣在任中からは、客員教授として務めて参りました。

現在、日本は多くの困難に直面しており、社会保障、エネルギー、農業問題等、そして、アジア等の成長をいかに取り込んでいくか、成長分野をどう育てられるか、将来の日本を決める岐路にあります。日々変化する国際社会において、今までの経験を生かしながら学生諸君に授業を通じて指導して参りたく存じます。

学生生活の目標は、就職がすべてではありませんが、就職は重要な人生の出発点です。幅広く活躍できる人材として、スキルを身につけて欲しいと思っています。



国際関係学部 国際総合政策学科

大川 英明 先生

専門は日本語学、日本語教育、言語学です。日米の大学で30年近く日本語教育、日本語教員養成や国際交流などの仕事に携わってきました。滞米生活が13年ありますので、留学に関する情報や私の専門分野の知識と経験を皆さんと共有することにより日本大学に貢献できたらと思います。日本の大学生にはもっと留学経験をして欲しいと思います。留学を通して語学力が改善するだけでなく、人間的にも成長するケースを国内外で数多く見てきました。留学により視野が広がられますし、将来役立つヒントを見つけることもできるでしょう。外国人との接し方がわかり、ひいては日本の原動力となる人材を増やすためのお手伝いをしたいと思っています。



国際関係学部 国際教養学科

小川 直人 先生

比較文化論、Japan Studies VIIIや英語関連の授業を担当しています。専門はコミュニケーション学で、特に文化的背景（すなわち、社会化の過程で身についた常識）の異なる者の間におけるコミュニケーションの研究を行っています。1995年に日本大学国際関係学部を卒業した後アメリカに渡り、そこで10年ほど過ごしました。そして帰国後、紆余曲折を経てこの度母校に戻ってこられたことをとても嬉しく思います。

私たちの社会がグローバル化するにつれ、学校や職場などで異文化出身者とコミュニケーションを行う機会が増えてきました。そこで今、社会が必要としている「コミュニケーション能力」を皆さんに身につけてもらえるよう、努力していきたいと思っています。

新任教員紹介



国際関係学部 国際総合政策学科

松浦 康世 先生

日本語教育と言語・文化に関する科目を担当しています。日本語教師という仕事は、一見地味に見えるかもしれませんが、実は、日本語を教えるのはとても楽しいことです。世界中の人々と交流ができ、いろいろな文化を学ぶことができます。また、人間同士のコミュニケーションの楽しさを実感できる仕事です。しかし同時に、学習者との信頼関係を築くためには、日本のことをよく知り、各国の事情も理解しなければなりません。この国際関係学部では、世界中の言語、文化、社会など、あらゆる事が学べる最高の環境が整っています。ここから、日本や世界で活躍できる優秀な日本語教師が巣立っていくことを期待しています。



国際関係学部 国際教養学科

八塚 春名 先生

4月から地域研究を担当しています。私の専門はアフリカ地域研究で、人が自然とどのようにかかわりながら暮らしているのかを、アフリカをフィールドに研究をしています。アフリカには、狩猟採集、牧畜、農耕などといった自然に強く依存した生活を送る人びとがたくさん暮らしています。そして彼らもまた、私たちと同様に現代社会を生きる人びとであり、グローバリゼーションの影響を強く受けています。現代アフリカの急激な社会変容のもと、彼らの生活がどう変化していくのか。国際関係を学ぶ皆さんが、グローバルとローカルの両方の視座を身につけ、地域を多角的に捉える力を養い、この問いに答えられるよう、尽力したいと思います。



短期大学部（三島校舎） ビジネス教養学科

Kinsella Valies (キンセラ・バリース) 先生

My nationality is Dutch. I studied in the United States and taught English in various countries. I learned how important it is to keep an open heart when faced with differences and communication barriers. Everything you learn from others is a tool helping you to make connections to our changing world. So put yourself out there, be curious. I hope to share my curiosity about the world and its cultures with you.

私の国籍はオランダです。アメリカ合衆国で英語を学び、様々な国で教えてきましたが、人々との違いやコミュニケーションの障害に直面した時、心を開いて相手に接することがどれだけ大切なことを学びました。他者から学ぶあらゆることは、変化し続ける世界と私たちとを繋げる手助けになります。ですから、視野を広げ、様々なことに関心を抱いてください。私に関心を抱く世界、その文化について、皆さんと共有できることを願っています。

日本大学国際関係学部では、学生の勉学意欲に応えるための支援制度として、日本大学の奨学金制度や国際関係学部独自の奨学金制度を設けています。

奨学金には、人物、学業、成績が優秀な学生に対する奨学金と、経済的理由により修学が困難な学生に対する奨学金があります。日本大学・国際関係学部の奨学金は、給付型の返済不要の奨学金です。

また、独立行政法人日本学生支援機構が運営する奨学金制度（貸与）などの奨学金制度もあります。

【日本大学の奨学金】

名 称	適 用 資 格	給付額（年額）	募集 選考	採用 予定者
特 待 生	1年次以上の全学生で学業成績優秀にして品行方正な学生。	①甲種 授業料 1年分相当額及 び図書費 ②乙種 授業料 1年分相当額	4月 選考	若干名
N. (エヌドット) 奨 学 金	1年次に入学を許可された者（学部生に限る）。 入学時の成績が特に優れ、人物が優れていること。 特待生でないこと。	360,000円	4月 選考	8名

【国際関係学部の奨学金】

名 称	適用（応募）資格	給付額（年額）	募集 選考	採用 予定者
学部奨学金 （第1種）	2年次以上の学部・短大・大学院の学生。 学業及び人物ともに優秀な外国人留学生以外の者。	授業料1年分 の半額相当	6月 選考	若干名
学部奨学金 （第2種）	学部・短大・大学院の学生。 不測の事態発生等により学費の支弁が困難であり修学意 志が堅固な者。		随時 募集	
学部奨学金 （第3種）	2年次以上の外国人留学生で、学業及び人物ともに優秀 な者。		6月 選考	
日本大学三島 後援会特別奨学金 （下宿・アパート、 新幹線通学補助）	学部・短大・大学院・専攻科の学生。 三島後援会からの支援を受け、自宅通学不可能な者、ま たは遠隔地からの新幹線通学の者に対し選考により奨学 金を給付する。	80,000円 又は 120,000円 （半期分）	春期 （6月） 秋期 （11月） 募集	各期 100名 程度
校友会奨学金	学部・短大の学生。国際関係学部校友会の支援を受け、 第1種、2年次以上に在学中で学業成績が優秀で人物が 優れている者。 第2種、1年次に在学中で入学時成績及び最終学校の学 業成績が優秀で人物が優れている者。 （特待生等他の奨学金を受けている者は除く）。	250,000円	5月 選考	若干名

チェルノブイリ原発事故27年後の姿をこの目で見ると

安元ゼミの研究テーマの一つは「核」。2011年の福島原発事故を契機に、再度「チェルノブイリ原発事故」を検証した。事故後、チェルノブイリ原発の周囲30km圏内は今でも立ち入りが許されない地域だが、特別な許可を得、ガイドの指示のもと、身体に害のない範囲で事故を起こした4号炉や周囲の廃村、当時は原発で働いていた人々の住む文化的な町だったプリピャチの事故後27年の姿を知ることができる。2013年の安元ゼミロシア研修では、このチェルノブイリの現在の様子を自らの目で見、残存する放射能の脅威を肌で感じてきた。衝撃的だったのは無人の町や村が朽ち果てていく姿。急遽避難を迫られた住民たちが去ったそのままの姿で全てはゆっくりと滅びに向かっている。そして、草地に放置された事故後の処置を行った重機からは今もなお、高い放射線量が…。また、今年度のテーマは閲覧問題で揺れた『はだしのゲン』。原爆が投下された広島でのゲンの体験を実際に辿るフィールドワークを行った。いずれも「核」エネルギーについて真剣に向き合わねばならないと強く自覚させられた体験となった。



チェルノブイリ原発4号炉前にて

国際協力部の紹介

国際協力部はグローバルをテーマに、三島市や発展途上国で様々なボランティア活動を行っている団体です。グローバルとはグローバルとローカルを合わせた言葉で、世界中だけでなく身近な地域でも活躍するという思いが込められています。

去年9月には、部員がタイへ赴きました。日本で使わなくなった文房具や古着を集め、それを山村に寄付しました。村の方々と共に生活し、再生資源の回収作業や、井戸や道路の整備を手伝いました。また、三島市内でスペインやフィリピンから来た在日外国人の子供達の支援活動も行っています。彼らは日本人の子供たちと同じように元気一杯ですが、日本語がなかなかうまく話せない子供や、日本人の友人と打ち解けられない子供もいます。そんな彼らのために、学校から出された宿題の手伝いをしたり、日本人の子供達との触れ合いの場を設けたりしています。彼らが日本に来てよかったと感じてくれることが私たちの目標です。

今年の新入部員数は20人以上となったので、これまで以上に活発な活動ができそうです。ぜひ私たちの活動に注目してください！！



緊急車両通行のための簡易的な道をつくっている様子

日・EUフレンドシップウィーク2014

EU情報センターを設置している国際機関資料室（図書館）では、日本とEUの交流を目的とするイベント「日・EUフレンドシップウィーク」を毎年開催しています。

今年は、5月9日（金）から5月30日（金）まで、「クロアチアの魅力を知る」というテーマで展示会を開催しました。

2013年7月、28番目のEU加盟国となったクロアチアの美しいポスターを25点展示。また、クロアチアの基本情報やEU加盟に至るまでの経緯、観光や食文化等を資料と共に紹介しました。

その他、EUグッズがもらえるクイズやEU加盟国の映画鑑賞会なども開催し、来場者にはEU諸国の文化に触れる良い機会になりました。



日・EUフレンドシップウィーク

日大食栄室伏ゼミプロジェクトM「新たな商品開発を目指して」

食物栄養学科・専攻科の室伏ゼミに所属する学生が組織する「プロジェクトM」は、「食と健康・生活環境の向上」を目的として、静岡県東部を中心に8市1町の企業・団体・行政等と連携して様々な企画に取り組んでいます。これまでも、食品を中心に多くの商品開発を行ってきました。昨年度は、新たな取り組みとして、伊豆市月ヶ瀬梅組と、新たに沼津市の株式会社ミカコーポレーションとの連携を行いました。すなわち、これまで5年に及ぶ活動ですでに静岡県の「一社一村しずおか運動」の認定をいただいている月ヶ瀬梅組の「梅干し」と株式会社ミカコーポレーションの「いわし節」を一つの商品として完成させることでした。最終的に作り上げることに決定した商品は、「ドレッシング」となりました。地域の特産品を生かした取り組みは、平成25年度大学ネットワーク静岡ゼミ学生地域貢献推進事業に認定され、助成金もいただくことができ、無事に本年3月に完成しました。現在は、新たに商品として販売するための作業に入っています。2地域の特産品を活用した初めての取り組みとして、月ヶ瀬梅組とミカコーポレーションには大変ご協力していただきました。梅班と鯉節班のメンバーの努力と真剣な取り組みに感謝しています。駿河の海、伊豆の山の特産品をコラボレーションし完成した新たな商品が、地域の皆さんに気に入っていただけたら幸いです。



年間行事予定（平成26年4月～平成27年3月）

平成26年

4月2日(水) 開講式
4月5日(土) 前期授業開始
4月8日(水) 入学式
4月29日(水) 昭和の日（火曜授業）
5月2日(金) 火曜振替授業
5月6日(水) 振替休日
5月7日(水) 臨時休校
5月8日(木) 臨時休校
5月17日(土) 短大ミニオープンキャンパス
6月14日(土) 短大ミニオープンキャンパス
6月21日(土) 国際ミニオープンキャンパス
7月5日(土) 短大ミニオープンキャンパス
7月21日(月) 海の日（月曜授業）
国際ミニオープンキャンパス
7月25日(金) 前期授業終了
7月26日(土)～8月1日(金) 定期試験

8月2日(土) 夏季休暇開始
8月2日(土)～3日(日) オープンキャンパス
9月4日(水)～5日(金) 追試験
9月17日(水) 夏季休暇終了
9月18日(木) 後期授業開始
9月23日(水) 秋分の日（火曜授業）
9月25日(金) 9月卒業学位記伝達式
10月4日(土) 日本大学創立記念日（臨時休校）
10月13日(月) 体育の日（月曜授業）
国際ミニオープンキャンパス
10月30日(水) 月曜振替授業
10月31日(金) 富桜祭準備
11月1日(土)～2日(日) 富桜祭
11月3日(月) 富桜祭後片付け
11月15日(土) 短大ミニオープンキャンパス
11月24日(月) 振替休日（月曜授業）
12月22日(月) 年内授業終了

12月24日(水) 冬季休暇開始

平成27年

1月7日(水) 冬季休暇終了
1月8日(木) 授業開始
1月14日(水)～16日(金) 卒業論文提出
1月16日(金) 土曜振替授業
1月17日(土)～18日(日) 大学入試センター試験
1月24日(土) 短大ミニオープンキャンパス
後期授業終了
1月26日(月)～31日(土) 定期試験
2月18日(水)～20日(金) 追試験
3月6日(金) 卒業決定者発表
3月25日(水) 卒業式
学位記等伝達式

国際関係学部・短期大学部（三島校舎）では、自分がやりたい仕事や適職を発見するための講座から段階的に就職に関する支援を就職指導課で実施しています。また、この他にも求人票の紹介、就職相談、履歴書やエントリーシートの添削、模擬面接等も行っています。

開講講座一覧（平成26年度）

国際関係学部

○ガイダンス・講座（1・2年生対象）

- 4月 就職・公務員ガイダンス
- 5月 新聞の読み方講座・就職情報サイト登録会
- 5・6月 キャリアデザイン講座
業界セミナー（製造・旅行・金融・小売・航空・ホテル）
- 6月 東洋経済新報社による四季報講座
- 7月 海外留学就職ガイダンス
マナー講座（電話・企業訪問）
リクルートファッション講座
女子学生限定メイク講座
- 7・12月 内定者報告会
- 1月 就職ガイダンス
- 5月～8月 SPI対策講座（言語）
SPI対策講座（非言語）
- 10月～2月 SPI対策講座（言語）
SPI対策講座（非言語）
- 5月～1月 公務員入門講座（教養科目）
公務員入門講座（専門科目）

○模擬試験・資格取得講座（1・2年生対象）

- 4・10月 SPI対策模擬試験
- 5月 一般常識テスト
- 8月 PCM講座 ※1

○ガイダンス・講座（3年生対象）

- 4月 就職・公務員ガイダンス
編入生対象就職ガイダンス
- 5月 新聞の読み方講座・就職情報サイト登録会
- 5・6月 業界セミナー（製造・旅行・金融・小売・航空・ホテル）
- 6月 東洋経済新報社による四季報講座
- 7月 海外留学就職ガイダンス
- 7・11月 マナー講座（電話・企業訪問）
- 7・12月 リクルートファッション講座
女子学生限定メイク講座
内定者報告会
- 9・1月 就職ガイダンス
- 9・10月 自己分析講座
- 10月 文章力強化講座
- 11月 履歴書書き方講座（作成方法・添削・解説）
面接対策講座（基礎編・応用編）
模擬面接・グループディスカッション講座
- 12月 公開模擬面接
- 2月 企業人事担当者による模擬面接
- 3月 日本大学合同業界研究会・就職セミナー ※2
学内合同業界研究会
- 5月～8月 SPI対策講座（言語）
SPI対策講座（非言語）
- 10月～2月 SPI対策講座（言語）
SPI対策講座（非言語）
- 5月～3月 公務員講座（教養講座）
公務員講座（専門講座）

○模擬試験・資格取得講座（3年生対象）

- 4・10月 SPI対策模擬試験
- 5月 一般常識テスト
- 8月 PCM講座 ※1
- 9月 適職診断テスト

○ガイダンス・講座（4年生対象）

- 4月 就職ガイダンス
- 4・5月 公務員講座（専門講座）
- 7・10月 フォローアップセミナー

短期大学部（三島校舎）

○ガイダンス・講座（1年生対象）

- 4月 就職・公務員ガイダンス
- 5月 新聞の読み方講座・就職情報サイト登録会
- 5・6月 業界セミナー（製造・旅行・金融・小売・航空・ホテル）
- 6月 東洋経済新報社による四季報講座
- 7・11月 マナー講座（電話・企業訪問）
- 7・12月 リクルートファッション講座
女子学生限定メイク講座
内定者報告会
就職ガイダンス
- 9・10月 自己分析講座
- 10月 文章力強化講座
- 11月 履歴書書き方講座（作成方法・添削・解説）
面接対策講座（基礎編・応用編）
模擬面接・グループディスカッション講座
- 12月 公開模擬面接
- 2月 企業人事担当者による模擬面接
- 3月 日本大学合同業界研究会・就職セミナー ※2
学内合同業界研究会
- 5月～8月 SPI対策講座（言語）
SPI対策講座（非言語）
- 10月～2月 SPI対策講座（言語）
SPI対策講座（非言語）
- 5月～3月 公務員講座（教養講座）

○模擬試験・資格取得講座（1年生対象）

- 4・10月 SPI対策模擬試験
- 5月 一般常識テスト
- 9月 適職診断テスト

○ガイダンス・講座（2年生対象）

- 4月 就職ガイダンス
- 7・10月 フォローアップセミナー



保護者就職相談会

日 時：平成26年11月2日(日) 13:00～16:00

会 場：北口校舎教室

対 象：国際関係学部・短期大学部学生の保護者
プログラム（予定）

- ①人事コンサルタントによる講演
就職活動における保護者と学生の関わり方を中心にお話しします。
- ②個別相談会
本学部教職員が就職に関する相談にお答えします。

※1 Project Cycle Managementの略で、国際開発分野でエントリーシートにも記入できる資格として、プロジェクトの計画や運営管理のために必要な「計画・立案」手法を講義形式で学びます。講義終了後に検定試験を実施し、8割以上の正答者には修了書が発行されます。

※2 日本大学版就職セミナーです。約200社の人事採用担当者が東京国際フォーラムに集合し、企業説明会を行います。例年多くの日大生が参加しています。



国際総合政策学科 4 年
濱田 侑也
内定先
SMBC日興証券(株)

どれだけ相手に印象を与えられるか

私が就職活動で心がけていたのは、どれだけ自分の特徴をうまく表現できるかでした。そこで個人面接やグループ面接、グループディスカッションでは、気持ちの良い「挨拶」を心がけました。第一印象が悪いといくらそのあとに取り返そうとしても、そのまま終わってしまうことが多いです。だからこそ初めて面接官と会ったときの挨拶、終わった後のお礼などをしっかりと行いました。

私は、全ての企業の面接官がどのようなコンセプトで採用活動を行っているかを自分なりに考え、それは共通して、「会社の利益となる人間」を採用しているのではないかと気付きました。そして志望先の企業の方針と自分の将来のキャリアビジョンとの合致や、他社との比較を交えながらの企業研究を徹底的に行ったことで、面接時の説得力が増したのではないかと考えています。

就職活動初期は、分からないことだらけで戸惑うことがあり、苦勞したり落ち込んだりすることがたくさんありました。しかし、他大学の方とのグループディスカッションや様々な企業の方々との面接が楽しく思えてきたり、友達ができていく中で次第に就職活動が苦にならなくなっている自分がいました。

就職活動は、自分のバックグラウンドを振り返る事や様々な企業を訪問することができる絶好の機会です。視点を変えてみると苦しいことだけではなく、楽しいこともたくさんあります。そして就職活動には「正解」というものではありません。それは皆さんが様々なことを考え抜き、導き出すものだと思います。皆さん自身の将来のビジョンを様々な活動や大学生活から明確化し、今何をすべきかを考え、それに向かって思いっきりチャレンジしてください。皆さんの就職活動が実りあるものとなり、大成功することを心から願い応援しています。頑張ってください！！



国際教養学科 4 年
増田 侑加
内定先
株式会社JTBコーポレートセールス

自信は最大の武器

私が就職活動をしていく上で特に重要視したことが2つありました。1つ目は、志望業界だけに突っ走るのではなく、視野を変えて、様々な業界や企業を見て、多方面から比較した事。もう一つは、興味のない業界や企業でさえも、なるべく多くの面接を受け、第1志望に備えて面接対策をした事です。面接が苦手であった為、90社の説明会へ参加した際には、人事の方と直接会話をし、また32社の面接を受ける事で、面接に慣れるように努力をしました。面接を何度も繰り返すうちに、自分の事を上手く表現する事ができ、第1志望の面接では、培ってきた経験を活かしながら堂々と真正面から面接官と向き合う事が出来ました。

こうして就職活動に励む中で、最も大事であることは第1印象であると気付くことができました。そこで、面接時の第1印象を良くする為に、①声の大きさと誰にも負けないこと、②笑顔をキープすること、③入室から退室まで、面接官の目から視線を逸らさないことの3点を最も意識しました。

さらに他の就職活動生と差をつけるために、説明会では人事の方々にお話をたくさん伺いました。インターネットでは得る事が出来ない情報を探り出し、他大の学生に負けない情報量を常に持ちました。面接時にその情報を志望動機や自己PRに絡めながら、さりげなくアピールした結果、面接官に何度か「よく知ってるね～」と褒められた事がありました。

人生のターニングポイントである就職活動を、後悔なく笑顔で終わらせて下さい！内定がゴールではなく、スタートという事を決して忘れず、熱意と自分らしさを面接官の方々に存分に伝え、ぜひ楽しい就職活動にして下さい！どんなに高い壁でも、どんな厳しい状況でも、諦めずに自身の今までの人生に誇りを持ち挑んだ者が、内定を勝ち取ります。私も皆さんに負けず、“現状で満足させない”という自身の人生の価値観の下、世界中の人々の心を動かす旅行を作り続ける為に、世界を舞台に挑み続けます！



ビジネス教養学科 2 年
土屋 香菜
内定先
J A三島函南

「目上の人とたくさん話すこと」の重要性

私が就職活動を通して大切だと感じたのは、「目上の人とたくさん話すこと」です。私は昔から人見知りのため、知らない人や目上の方と話すことが苦手であり、特に面接は自分にとって大きな課題でした。それを克服するために、就職指導課での「就職活動の相談でも雑談でもいいから目上の人と積極的に話すようにしなさい」というアドバイスを意識するようにしました。

実際に意識してみると、大学の先生やサークルの先輩、アルバイト先に来るお客様など目上の方と話す機会がたくさんあることに気がきました。その機会の一つ一つが、人見知りや積極性に欠けている部分を克服するためのチャンスだと考え、自分の成長に繋がりました。

また、企業説明会などに参加すれば、たくさんの人事担当者と直接お話しができます。そういう場面ではハキハキと聞き取りやすい声で喋ることや適切な敬語を使うこと、笑顔で話を聞くことを心掛けるようにしました。

その結果、面接では緊張せず受け答えができ、今までの成果を発揮することができました。面接で上手く話せるようになるには、自信を持つことが一番だと思います。私は、「目上の人とたくさん話すこと」に着目し、自信が持てるようになりました。今後も自分自身の成長に繋がるようにさまざまなことに積極的にチャレンジしていきたいです。



食物栄養学科 2 年
恩田 剛弥

専攻科進学への抱負

私が専攻科へ進学しようと思った理由は、大きく言えば管理栄養士への道に近づくことができるからです。このことは食物栄養学科に入学したときから決めており、専攻科があるからこの学科に入学したと言っても過言ではありません。専攻科を修了すると管理栄養士国家試験を受験するための実務経験の期間が短縮されるほか、4年制大学卒業と同等の学位も取得できるため、非常に魅力を感じました。もちろん、あと2年間、学生生活を続けられるということも大きな理由の一つです。

また、専攻科では短大よりさらに詳しい研究や実験を経験できるので、今まで以上に幅広い知識を身につけられるように努力したいと思っています。その半面、授業時間割は短大より余裕が出てくる部分もあると思うので、管理栄養士国家試験対策の勉強をしつつ、学生生活やアルバイトも大いに楽しみたいです。

将来、管理栄養士の資格を取得し、病院で働きたいと考えています。しかし、今の自分にはまだまだ足りないことがたくさんあると感じるため、残りの短大生活と専攻科進学後の2年間でしっかりそれらの点を補い、少しでも夢に近づくことができるように努力していきたいと思っています。



専攻科食物栄養専攻 2 年
石崎 綾香
内定先
(株)LEOC

私が就職活動を意識し始めたのは今年の2月後半、専攻科1年生の終わりのころでした。2年生の後期はとても忙しくなると考えたので、特別研究の中間発表が終わったこの機会に就職活動も始めようと思いました。本格的に説明会に参加するようになったのは3月に入ってからのもので、1日に何社も訪問する…ということとはなかったものの、内定をいただいた6月ごろまでは途中で息抜きを入れつつ、学校と企業を行き来していました。

就職活動を始めた当初は様々な業界を考えましたが、せっかく栄養士の資格を取得したのだからこれを活かした仕事をしたいと思い、栄養士業務を中心に探しました。そして短大時代に校外実習でお世話になった施設の委託給食会社が(株)LEOCであったため、名前を知っていたこの会社に応募しました。まずは現場の栄養士業務を経験したかったことや将来、管理栄養士の国家試験を受けるための講座があることも魅力でした。

専攻科2年生の上半期は就職活動ばかりに気を取られていたため、学位取得のための研究活動や勉強が疎かになってしまったので頑張らなければならないと思いつつ、よく学び、よく遊び、残り少ない学生生活を悔いのないように過ごしたいと思っています。

社会に出てからも自分自身が成長し、仕事と休みの切り替えができるような人間になりたいと思っており、自分の目標に向かって頑張っていきたいと思っています。

平成25年度主な内定企業一覧

PRIMARY EMPLOYERS OF GRADUATES 2013

国際関係学部

建設業

㈱スガテック
 ㈱平成建設
 スウェーデンハウス㈱
 セキスイハイム東海㈱
 セキスイファミエス東北㈱
 大東建託㈱
 大和ハウス工業㈱

製造業

㈱アルピオン
 ㈱キングジム
 ㈱シーボン
 ㈱ファーストリテイリング
 ㈱ボンパドウル
 ㈱マースエンジニアリング
 ㈱村上開明堂
 ㈱武蔵野
 イトキン㈱
 オリエンタル酵母工業㈱
 ザインエレクトロニクス㈱
 ジュングループ
 ニチハ㈱
 ヤマザキ・ナビスコ㈱
 ヨシコン㈱
 日井国際産業㈱
 大和冷機工業㈱
 東京応化工業㈱
 東芝テック㈱
 日本光電工業㈱
 日本食研ホールディングス㈱
 日本電産㈱

情報通信業

㈱K S Kテクノサポート
 ㈱アイエスエフネット
 ㈱エヌ・ティ・ティマーケティングアクト
 ㈱ソフトウェア・サービス
 ㈱文芸社
 エヌ・ティ・ティ・システム開発㈱
 ディップ㈱
 トランス・コスモス㈱
 青森放送㈱
 日本アイ・ビー・エム・サービス㈱
 日本アイビーエム・ソリューション・サービス㈱
 北日本放送㈱

運輸業・郵便業

㈱A I R D O
 ㈱ANAエアサービス東京
 ㈱ジャレード
 ㈱丸和運輸機関
 ㈱天野回漕店
 ㈱日新
 センコー㈱
 清和海運㈱
 全日本空輸㈱
 太平洋フェリー㈱
 東京急行電鉄㈱
 東日本旅客鉄道㈱
 東部ネットワーク㈱
 日鉄住金物流㈱
 日本ロジテム㈱
 日本通運㈱
 鈴興㈱

卸売業・小売業

㈱C F S コーポレーション
 ㈱T O K A I ホールディングス
 ㈱イービーエム
 ㈱カインズ
 ㈱コスモス薬品
 ㈱コナカ
 ㈱シー・ヴィ・エス・ペリエリア
 ㈱ジャパンイマジネーション
 ㈱ディーエイチシー
 ㈱デンソーセーラーズ
 ㈱トミーヒルフィガージャパン
 ㈱とりせん
 ㈱ドン・キホーテ
 ㈱ノジマ
 ㈱ハイパー
 ㈱ビッグモーター
 ㈱ファイブ・フォックス
 ㈱ファミリーマート

㈱ベイクルーズ
 ㈱ベルク
 ㈱ベルパーク
 ㈱ポイント
 ㈱モスフードサービス
 ㈱ヨコハマタイヤジャパン
 ㈱ヨドバシカメラ
 ㈱杏林堂薬局
 ㈱三越伊勢丹
 ㈱三城ホールディングス
 ㈱大塚家具
 ㈱大塚商会
 アルフレッサ㈱
 コマツ建機販売㈱
 サンワテクノス㈱
 ダイキンHVACソリューション東京㈱
 ドコモ・ビジネスネット㈱
 トヨタ西東京カローラ㈱
 ホシザキ北信越㈱
 マザウエイズ・ジャパン㈱
 リコージャパン㈱
 レカム㈱
 茨城トヨタ自動車㈱
 関彰商事㈱
 協和医科器械㈱
 高千穂交易㈱
 静岡トヨタ自動車㈱
 全日空商事㈱
 大正富山医薬品㈱
 富士機材㈱

金融業・保険業

㈱きらやか銀行
 ㈱ニュートン・フィナンシャル・コンサルティング
 ㈱フィナンシャル・エージェンシー
 ㈱みずほフィナンシャルグループ
 ㈱りそなホールディングス
 ㈱宮崎銀行
 ㈱熊本ファミリー銀行
 ㈱三井住友銀行
 ㈱山形銀行
 ㈱常陽銀行
 ㈱清水銀行
 ㈱静岡中央銀行
 ㈱足利銀行
 ㈱損害保険ジャパン
 ㈱中国銀行
 ㈱栃木銀行
 S M B C フレンド証券㈱
 U T ホールディングス㈱
 あいおいニッセイ同和損害保険㈱
 かながわ信用金庫
 しなの信用金庫
 スルガ銀行㈱
 横浜信用金庫
 岡三証券㈱
 共栄火災海上保険㈱
 三井住友海上プライマリー生命保険㈱
 三島信用金庫
 城北信用金庫
 静岡信用金庫
 全国共済農業（協組連）神奈川県本部
 中央労働金庫
 日本生命保険（相）
 明治安田生命保険（相）

不動産業・物品賃貸業

㈱ダスキン
 ㈱リロ・ホールディング
 ㈱レオパレス21
 ㈱レント
 ㈱東急コミュニティー
 ㈱日本ケアサプライ
 三井不動産リアルティ㈱
 三菱UFJリース㈱
 積和不動産㈱
 大成有楽不動産㈱
 日本駐車場開発㈱
 鈴与レンタカー㈱

学習研究・専門・技術サービス業

㈱イー・ピーカンパニー
 ㈱エフアンドエム
 ㈱グリムス
 ㈱ビジネスコンサルティング
 ㈱プレステージ・インターナショナル
 ㈱船井総合研究所
 ㈱夢真ホールディングス

S B I ホールディングス㈱

宿泊業・飲食サービス業

㈱カトープレジャーグループ
 ㈱くらこポーレーション
 ㈱パレスホテル
 ㈱プリンスホテル
 ㈱ペンシユラ東京
 ㈱岩手ホテルアンドリゾート
 ㈱幸楽苑
 ㈱東横イン
 ㈱物語コーポレーション
 アパホテル㈱
 エームサービス㈱
 ホテルモントレ㈱
 リゾートトラスト㈱
 ルートインジャパン㈱
 ワタミフードサービス㈱
 日本マクドナルド㈱

生活関連サービス業・娯楽業

生活関連サービス業・娯楽業
 ㈱J T B 首都圏
 ㈱エイチ・アイ・エス
 ㈱ザ・フォーレビ
 ㈱ジェイアール東海ツアーズ
 ㈱ジョイパック
 ㈱ジンコーポレーション
 ㈱マルハン
 ㈱正栄プロジェクト
 ㈱日本旅行
 T B C グループ㈱
 アニヴェルセル㈱
 ハウステンボス㈱
 静岡カントリークラブ

教育・学習支援業

学沼津学園飛龍高等学校
 ㈱さなる
 ㈱臨海セミナー
 日本大学国際関係学部
 日本大学三島高等学校
 富士宮市教育委員会

医療・福祉

㈱イー・ケア
 ㈱ベネッセスタイルケア
 （社）聖隷福祉事業団
 静岡県歯科医師国民健康保険組合

複合サービス事業

とうかつ中央農業㈱
 ながの農業㈱
 伊豆の国農業㈱
 佐野農業㈱
 湘南農業㈱
 清水農業㈱
 静岡市農業㈱
 全国農業（協組連）
 大井川農業㈱
 鳥取いなば農業㈱
 日本郵便㈱

サービス業（他に分類されないもの）

㈱N T T データ・グローバルソリューションズ
 ㈱エイジス
 ㈱オーエンス
 ㈱テイクアンドグヴ・ニーズ
 ㈱フルキャストホールディングス
 財空港保安事業センター
 静銀ビジネスクリエイト㈱
 駐日モンゴル国大使館

公務

茨城県筑西市役所
 吉田町役場
 群馬県警察本部
 国税庁東京国税局
 三重県津市役所
 神奈川県警察本部
 静岡県庁
 静岡県富士市役所
 田布施町役場
 栃木県警察本部
 防衛省海上自衛隊
 防衛省陸上自衛隊

短期大学部（三島）

建設業

山旺建設工業㈱
 日本トリート㈱

製造業

㈱スギショーテクニカルフーズ
 ㈱ファインテック
 ㈱ヤクルトマテリアル
 ㈱菜の花
 サーマ包装㈱
 サンカブセル㈱
 サンワフーズ㈱
 スズキ㈱
 ミヤハラフーズ㈱
 三桃食品㈱
 大昭和紙工業㈱
 東洋カプセル㈱
 富士産業㈱

運輸業・郵便業

近物レックス㈱

卸売業・小売業

㈱あおき
 ㈱アスモフードサービス
 ㈱クリエイティブ
 ㈱ホンダカーズ静岡
 ㈱ロイヤルシェフ
 ㈱ジャーマン・ホーム・ペーカリー
 ㈱フルリス
 モリス㈱
 静岡スバル自動車㈱
 天童綜合食品㈱

金融業・保険業

明治安田生命保険（相）

学習研究・専門・技術サービス業

サファリ動物病院

宿泊業・飲食サービス業

㈱L E O C
 ㈱あきんどシロ
 ㈱グリーンハウス
 グリーンホースビタリティフーズサービス㈱
 シダックス㈱
 日本ゼネラルフード㈱

生活関連サービス業・娯楽業

㈱平安
 ㈱横浜ヘルシー
 T B C グループ㈱

医療・福祉

（医）IMSグループ
 （医）財団百葉の会
 （医）社団秀樹会
 （医）社団長澤歯科医院
 （医）社団平成会
 ㈱イー・ケア
 （社）れんげ会
 （社）貴志園
 （社）景徳会
 （社）幸友会
 （社）信静会
 （社）静岡恵明学園
 （社）静岡市婦人社会事業協会
 （社）富岳会
 （社）友和会
 社会（医）明和会

複合サービス事業

つがる弘前農業㈱

サービス業（他に分類されないもの）

㈱ソラスト
 ㈱山形給食センター

公務

国土交通省四国地方整備局
 静岡県庁
 静岡県島田市役所